

		家庭数		回答数		回答率		
		55		46		83.6%		
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	未記入		
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	43	2	0	1	0		
		93%	4%	0%	2%	0%		
		ご意見 ・子ども6人、保護者6人に先生となると、教室は少し狭い感じがします。						
	1日のクラス定員を6名とすることで、個別的な配慮も可能なスペースを確保しているところですが、活動によっては部屋の中に入る大人の人数を調整してまいります。							
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	40	3	1	2	0		
		87%	7%	2%	4%	0%		
		ご意見 ・専門性について個人によりばらつきあり ・くたまにですが、午後遊びの時間を親子で過ごさないといけないときがあり、その時間がかなり苦痛です。30分ですが、他のお子さんトラブルにならないかなどに気を張り、家で過ごすのと変わらなかつたりするため、このような日は昼で早退したくなります。 ・たくさん先生がいっしょやって、名前が分からない事があるので、名札をつけてもらえるとうれやすすいで。						
	職員の専門性の向上に向けて、専門研修への参加や園内研修等を通じて知識を深め、伝える力を養っていくよう努めてまいります。 全体として基準を上回る職員配置を行っておりますが、親子通園の中で保護者の皆様にご協力をいただく場面もございます。午後の自由遊びの時間をはじめ、保護者の皆様への負担が過重とならないようにその日の職員配置について工夫をしておりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。 職員の名札については、子どもに危険がないように配慮しながら着用するよう改善いたしました。							
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(注1)になっているか。また、事務所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	45	1	0	0	0		
		98%	2%	0%	0%	0%		
	ご意見 ・事務所の設備について、インターネット設備が整っていないと伺ったので、そういった設備をして、先生方が働きやすい環境になってほしいです。 ・現在の療育プログラムに十分満足していますが、インターネットを使って、STの時間など、新しい事が出来て、子どもの発達に役に立つことが出来るなら、そういった事も取り入れられたいと思います。							
現在、インターネット環境はありますがWi-Fi環境の整備はされていません。よりよい療育を行うために必要な環境整備について研究してまいります。								
④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	44	2	0	0	0			
	96%	4%	0%	0%	0%			
	ご意見 ・床に座るので衛生面が気になっています。子どものお茶用のコップも消毒されていますが、飲み口部分がボロボロになっているのが気になりました。各自コップを準備や各自水筒持参ではダメなんでしょうか？療育的に皆で同じコップを飲むことに意義があるのかなのでしょうか？							
衛生面から、園舎内には土足では上がりず、また、床などは毎日清掃を行っております。特に気になる箇所や場面等があれば遠慮なく職員に教えていただけたらありがたく存じます。 今年度、コップの買い替えを行いました。古くなった場合は順次買い替えるなど、今後も適切な療育を進めるのに必要かつ快適な環境整備について計画的に進めてまいります。なお、コップは衛生上の管理もあるため、学園で用意したものを使用しております。ご理解をお願いいたします。								
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(注2)が作成されているか	44	2	0	0	0		
		96%	4%	0%	0%	0%		
		ご意見						
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の発達支援「本人支援」及び「移行支援」(注3)、「家族支援」、「地域支援」(注4)で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	42	3	0	1	0		
		91%	7%	0%	2%	0%		
		ご意見						
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	43	3	0	0	0		
		93%	7%	0%	0%	0%		
	ご意見							
⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	41	4	0	0	1			
	89%	9%	0%	0%	2%			
	ご意見 ・いつもやる安心感も楽しみつつ、コロナも落ち着いてきて生活体験やプールなど、たくさん経験が出来ました。							
今後も、ご家庭のご希望を伺いながら様々な活動を通じて経験を積み重ねることをめざしつつ、子どもの姿に応じて、あえて同じ活動を続ける場合や新しい活動にチャレンジする時期、学園の外での経験など、職員間で話し合い、進めてまいります。								

保護者への説明責任等	⑨ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	43	3	0	0	0
		93%	7%	0%	0%	0%
	⑩ 児童発達支援のガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	45	0	0	1	0
		98%	0%	0%	2%	0%
	⑪ 保護者に対して必要な家族支援がなされたか	40	6	0	0	0
		87%	13%	0%	0%	0%
	ご意見	<p>パパにもっと協力的になってもらえるようなアドバイスや工夫をしてもらえたら助かります。私が言ってもダメなので…。</p> <p>・居宅訪問でお世話になっていた際、あおみ教室、就学に向けて先輩のお話を聞く会などは、通園でないと利用できなかったもので、居宅利用者も参加出来たら有難いと思いました。</p>				
		<p>お子さんの発達を共に見守りながら、家庭に活かせるノウハウや、年齢に応じた情報を提供し、相談対応を行う家族支援を今後とも行ってまいります。</p> <p>昨年度のおおみ教室は、該当すると考えられる進路先の保護者にお話を願っていたことやコロナ禍でもあったことから居宅訪問型児童発達支援をご利用のご家庭へのご案内を控えましたが、今後は、ご案内を行なってまいります。</p>				
	⑫ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	44	2	0	0	0
		96%	4%	0%	0%	0%
	ご意見	<p>・保護者により障害受容できて人とできてない人がいて難しいと思うが、病院受診や療育手帳の情報も少し提供していただけたとありがたいです。</p> <p>・「昼食後、子どもと過ごしてください」ということがたまにあるが先生とお話をゆっくり出来る時間が週1のこの時間にしか無いのにな…と残念に思う事があります。(相談したい事や先生によつての意見も聞きたい時もあるのぞ)</p>				
		<p>今後とも、親子通園の基本ともいえる保護者の皆さまとの連携を密に行い、共通理解を図っていきけるよう努めてまいります。</p> <p>相談したいこと、聞きたいこと、知りたいことなどがある場合は、状況によって昼食後の時間を利用したり、療育中や療育時間後でも個別相談の時間を設けたりすることが可能ですので、遠慮なく職員にお声かけいただけるよう努めてまいります。</p>				
	⑬ 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	44	1	0	1	0
		96%	2%	0%	2%	0%
	ご意見	<p>・いつも親の考えや想いに共感してくださり、嬉しい気持ちもあるが、先生としての意見をふみこんで答えてほしいなと思う場面もありました。</p>				
		<p>お子さんのためにどうしていくのがよいかをご家庭で決定していくにあたり、悩み事は一緒に考えさせていただきたいと職員一同思っておりますので、ぜひ、遠慮なくお知らせください。</p>				
	⑭ 保護者会の活動の支援や保護者同士の連携が支援されているか	33	9	0	4	0
		72%	20%	0%	9%	0%
ご意見	<p>・入園してから保護者会があることを知り、驚きました。保護者が行うこと(片付け、掃除等)を保護者同士が教え合うような状況のため、一度は先生からきちんと説明を受けたいです。(保護者同士だと認識が違ったり、ちゃんと伝わらないことがあるため) 洗いの時間が全クラスで被るため、クラスごとに時間を分ける等してほしいと保護者間で話が出ていました。</p>					
	<p>保護者会については、入園前に丁寧に説明がなされるようにしてまいります。</p> <p>療育の片づけや洗い物などについては、クラスの保護者同士はもちろんのこと、他クラスの保護者との交流の機会でもあることから、調整や伝達は保護者の皆様の間でお願いしてまいりました。しかしながら認識にズレが生じることなどもあるようですので、よりよい方法を再度検討してまいります。</p>					
⑮ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	41	3	0	1	1	
	89%	7%	0%	2%	2%	
ご意見	<p>相談の申し入れに速やかに対応するとともに、適切な相談の場の確保と対応に努めてまいります。</p>					
⑯ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	44	2	0	0	0	
	96%	4%	0%	0%	0%	
ご意見						
⑰ 定期的に会報やたよりで、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関するアンケートの結果を子どもや保護者に対し発信されているか	43	2	1	0	0	
	93%	4%	2%	0%	0%	
ご意見						
	<p>今後も、毎月発行する園だより「ありんこ」での情報提供のほか、緊急にお伝えしたい内容については一斉配信メールを活用してまいります。</p>					
⑱ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	46	0	0	0	0	
	100%	0%	0%	0%	0%	
ご意見						

非常時等の対応	⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	45	0	1	0	0
		98%	0%	2%	0%	0%
	ご意見					
毎月の園だより「ありんこ」や保健だより、衛生講習、懇親会などでお伝えしてきたところですが、周知に漏れないよう努めてまいります。本年度は防災訓練や防犯訓練を3月を除く毎月、皆さんにご参加いただけるように曜日を変えて実施してまいりました。次年度も引き続き実施予定です。						
⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行なわれているか	45	1	0	0	0	
	98%	2%	0%	0%	0%	
ご意見						
満足度	⑳ 子どもは通所を楽しみにしているか	44	1	1	0	0
		96%	2%	2%	0%	0%
	ご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしています。 ・毎週とても楽しみにしています。 				
楽しく通うことで、色々なことに取り組んだり、経験を積み上げるチャンスを広げることができるため、今後とも楽しく通うことができる施設をめざしてまいります。						
㉑ 事業所の支援に満足しているか	42	3	0	0	1	
	91%	7%	0%	0%	2%	
ご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・大変満足しています。先生方には感謝しかありません。青い実学園に通うことが出来て、本当に良かったです。 ・いつもありがとうございます！ ・いつも先生方に優しく声をかけていただき、様々な経験が出来るよう考えていただけて、大変ありがたいです。子供も親も一緒に楽しんで笑顔いっぱい過ごせました。ありがとうございました。 ・難しいとは思いますが、もう少しバスの利用がしやすくなれば…と思った。(兄弟の事情による単独通園、産前産後の単独登園など) 					
<ul style="list-style-type: none"> ・通園バスにつきましては、原則、年間を通しての利用希望に応じて曜日ごとに巡回ルートと乗車時刻の設定を行っていることから、その時々でのスポット利用は他の利用者の乗車時刻の変更やルート変更が生じるため難しい現状がありますが、一定期間まとめた利用希望の場合は、早めのご相談によりご希望に沿えるよう努めてまいります。 ・時代の変化とともにご家庭の状況も多様化する中、今後より良い療育のあり方を追及し続けていきたいと思っております。 ・今後とも、ご意見に耳を傾けながら、保護者の皆様と共に、より良い施設をめざしてまいります。 						

(注釈)

- 1 「構造化された環境」とは、療育室の中で行うことを視覚的な情報で示したり、机やカゴの位置をあらかじめ決めておくことなどにより、子どもが見通しをもって活動に取り組めるよう配慮された環境のことです。
- 2 「児童発達支援計画」は、子どもの療育目標(生活面・運動面・社会面・言語面など)や留意点等を各期ごとに立案し、保護者に提示をする計画書のことであり、青い実学園では「個別支援計画」と呼んでいます。
- 3 「移行支援」とは、地域の保育施設や教育機関(幼稚園、学校)等の適切な支援を受けられるよう、連携や調整を行うことです。
- 4 「地域支援」とは、子どもの地域での生活を充実させるため、医療機関、保健センター等の関係機関と連携を行い、支援体制の構築を図ることです。

アンケートのご協力ありがとうございます。結果をご報告させていただきます。